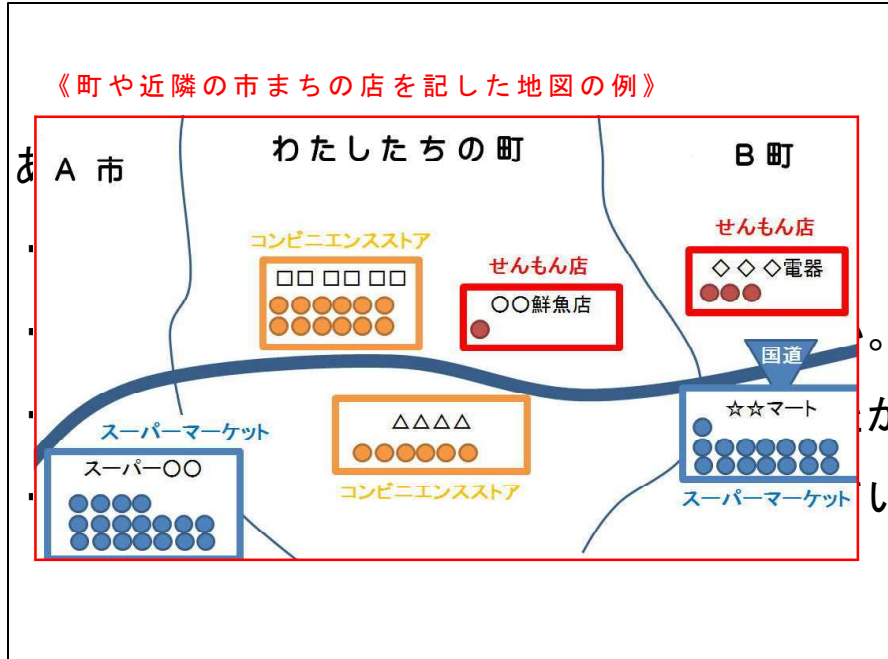


はたらく人とわたしたちの暮らし①

①めあて

買い物調べの結果をまとめて、学習問題をつくろう。



学習活動 1

町や近隣の市町の店を記した地図を黒板に貼りながら、課外にさせた「買い物調べ」ができているか確認することで、本単元への児童の関心を高めます。

学習活動 2

買い物をした店を数名の児童に発表させます。その際、以下の店の種類が出るように意図的に指名することで、店の種類を3つに分けます。合わせて、店の種類を色分けすることで、視覚的にも店の種類がわかりやすくなり、**学習活動 3**以降、有効に働きます。さらに、発表させた店の色を予想させながら、店の種類を分けていく方法も考えられます。

《色分けの例》

- ・スーパーマーケット … 青
- ・専門店、小売店 … 赤
- ・コンビニエンスストア … 黄

店の種類分けが終わったら、「どの種類のお店によく行くのかな？」と問いかけることで、多くの人が利用しているお店の種類を見付けるという目的をもたせて本時の学習のめあて（①）をつくります。本ワークシートは、スーパーマーケットを例にしています。学校の実状に合わせてお使いください。

学習活動 3

どの種類のお店によく行くのかを予想させることで、本活動に対する意欲をもたせ、各児童が調べた「買い物調べ」の結果をまとめていきます。まず、個人で「買い物調べ」の表に色分けした色を付けさせます。次に、行った店1件につき1枚の色シールを黒板に貼った白地図に貼らせます。

②よそうを書きましょう。

《予想の例》

- ・食料品のねだんが安いから
- ・大きな道沿いで買い物に行きやすいから
- ・魚や野菜が新鮮だから など

学習活動 4【評価】思考・判断・表現

学級全体の結果となった地図を基に、再度、「どの種類のお店によく行くのかな？」と問いかけ、スーパーマーケットによく行っていることを確認します。その際、児童が自分が立てた予想と比べることから出る反応（驚きやつぶやき）を基に、どうしてスーパーマーケットに人が集まるのかを問い返し、理由を予想させて②に記述させます。

③学習問題（大きなめあて）を考えましょう。

《学習問題の例》

スーパーマーケットに人が集まるひみつについて調べよう。

学習活動 5

児童の予想に対して、根拠や理由を問い返すことで、あくまで予想であり、確認する必要があることに気付かせ、その際の児童の発言やつぶやきの言葉を使いながら学習問題 I を児童と共に設定します。

学習活動 6

児童の予想を基にこれからの学習の見通しを立て、次時につなげます。

はたらく人とわたしたちの暮らし②

①めあて

学習問題のよそをまとめて、調べる計画を立てよう。

学習活動 1

前時の学習を振り返り、学習問題 I 「スーパーマーケットに人が集まるひみつについて調べよう」を解決するために調べる計画を立てることを確認し、学習のめあてを立てます。

②スーパーマーケットにたくさんの人が行くのは、どんなひみつがあるからなのか、よそをまとめましょう。

《記入例》

- ねだんが安いから
- しんせんだから
- しゅるいがたくさんあるから
- ほしい物全部が1つの店で買えるから

（しょう品（品物）のひみつ）

学習活動 2

前時に予想したワークシートの記述を発表させながら、意図的に4つに振り分けていきます。

児童の発表は、「安いからです」や「行きやすいからです」などと発表することが予想されます。そこで、教師が「何が安いのか？」や「どうして行きやすいのか？」などと問い返しを繰り返すことで、生活経験を想起させたり、言葉を補わせて具体的に説明させたりします。

分類が進んだところで、「どんなまとまりになっているかな？」と考えさせたり、児童の発表に対して、「どこに書けばいいのかな？」と広げたりすることで、児童の中から分類に気付かせます。

（しせつのひみつ）

《記入例》

- 大売り出しをしているから
- ポイントカードがあるから
- チラシやテレビCMで宣伝しているから
- し食コーナーがあるから

（お客さんを集めるのひみつ）

学習活動 3

分類する4つは、商品、施設、人を集める（宣伝）、働いている人（店員）が考えられます。これらを児童の言葉に置き換えたり、用語として意味付けたりしながら分類していくことで、調べる視点を設定します。

《記入例》

- しんせつに教えてくれるから
- たくさんの人がいて聞きやすいから

（はたらいっている人のひみつ）

③今日の^{がくしゅう}学習の^{かえ}振り返りをしましょう。

《記入例》

みんなのよそが4つにまとまった。全部を調べるためには、スーパーマーケットに行き、しょう品やしせつを見た方がいいと思います。そして、はたらいっている人にひみつを聞きたいです。

学習活動 4【評価】思考・判断・表現

学習を振り返り、4つの視点について、どのようにして調べるかを考えさせます。

スーパーマーケットの見学や働いている人（店員）、お客さんへのインタビュー、家庭でのインタビュー、教科書や本、インターネットで調べるなどが考えられます。それらを考えられたことを称賛しつつも、「一番正確に予想を確かめられるのはどれだろう」と問いかけることで、見学に行きたいという思いを引き出し、次時の見学計画づくりにつなげます。

はたらく人とわたしたちの暮らし③

学習活動 1

前時の学習を振り返り、学習問題 I と学習計画を確認し、表の学習のめあてへを確認します。本ワークシートは、初めて社会科見学に行くことを想定しています。学校の実情に合わせてお使いください。

①めあて

見学のやり方をべん強して、見学の計画を立てよう。

②見学について

③見学のグループ

④しつ問することと答えのよそう

見学場所

くわしく調べること

しつ問①

学習活動 2

見学場所と見学のプログラムについて確認します。

見学プログラムについては、以下の2点に留意してください

- ・ 見学先のスーパーマーケットの店長さんとは、具体的な見学計画について打合せを密にしておきます。特に、インタビュー活動やバックヤードの見学などについては、時間帯や場所相談し、許可を得ておきます。
- ・ 見学場所までの行程は歩いて行くことも考えられます。必ず下見を行い、他の職員や保護者の協力をお願いするなど、安全面に配慮した計画を立てます。

しつ問②

学習活動 3

調べる視点の中から詳しく調べることを1つ選ばせ、それを基に見学の際に行動する見学グループを編成します。

詳しく調べることを選ばせる際には、自分が最も確かめたい予想を基に選ばせるようにします。しかし、見学グループの人数や児童の人間関係を考慮し、本単元の目標が達成できるようにします。

学習活動 4

見学グループごとに分かれ、詳しく調べることに沿ったインタビュー内容を考えさせ、答えを予想させながら質問を決めさせます。

質問は、学習問題 I を解決できるかどうかをグループで吟味させ、3つ程に絞らせます。

質問が決まったグループから、次時のワークシート（次頁参照）を配布し、インタビューのやり方に沿って、練習をさせます。なお、グループの質問は、事前に店長さんに知らせ、回答内容等を打ち合わせておきます。

⑦

答えのよそう

⑤今日の学習の振り返りをしましょう。

学習活動 5 【評価】 関心・意欲・態度

学習を振り返らせ、スーパーマーケットの見学に向けて、頑張りたいことやその理由を記述させます。記述させる際に、「学習問題 I や見学グループが詳しく調べることが調べられるのか」「グループの活動が上手くいきそうか」など、書くことを示すことで学習内容、学習方法の両面でそれぞれ振り返らせることができます。

はたらく人とわたしたちの暮らし④⑤（見学シート）

①自分たちのグループがくわしく調べたこと

（しょう品（品物））のひみつ

《記入例》

- お買いどく品やおすすめ品などねだんが安いしょう品をそろえている。
- とれたてのしょう品をその日のうちに売るので、しんせんです。
- お客様がたくさんしゅるいからえらべるようにしている。

②ほかに調べられたひみつ

《記入例》

- しょう品は、物のしゅるいで分けている（コーナー）。コーナーに分けて、買いたい物が分かりやすいようにならべている。

③はたらいっている人のお話から分かったこと（だれから聞いた）

《記入例》

- えがおであいさつをすることも大事にしている。
- しょう品は食べ物が多いので、えいせいに気を付けている。
- 食べる人の量を考えて切ったやさいや魚も売っている

④しつ問して分かったこと

《記入例》

- ほかの店にないしょう品を売っている。（外国のやさい、くだ物、かんづめ、おかし）（やさいが多いおべんとう、おかず）
- お客様のほしい物をたくさん売っている。

見学 【評価】観察・資料活用の技能

前時の見学計画を基に見学させます。児童が計画に沿って必要な情報を集めることができているかを評価します。本ワークシートは、以下の見学プログラムに合わせて作っています。学校の実情に合わせてお使いください。

①「いいよ」とかんじがもつたら「おはようございます。ことわられたら「しつれいしました。」ほかの人をさがそう。

②じこしょうかいをします。「わたしは、〇〇小学校3年の〇〇です。」

③調べていることについて話します。「今、スーパーマーケットになぜ人が行くのかについて調べています。インタビューさせてください。」

④しつ問をします。「インタビューは〇つあります。1つ目は〇〇です。」（1つずつ聞きます。）

⑤おれいを言います。「おいそがしい中、ありがとうございました。」

インタビューメモ 《記入例》

①だれに ②どんなしつ問

お客様

なぜ、この店を利用するのですか。

③分かったこと・聞いたこと

- ほかの店にないしょう品が売ってあるから。
- しゅるいがほうふだから。
- ポイントをためて、しょう品が買えるから。

①だれに ②どんなしつ問

魚売り場の人

《記入例》
お客様が来てくれるひみつは何ですか。

③分かったこと・聞いたこと

- しんせんしょう品を売っている。
- お客様のほしい物にして売っている。（さしみ用、に物用、焼き魚用）

はたらく人とわたしたちの暮らし⑥⑦

①めあ

6時目 学習活動 1

スーパーマーケットの見学を振り返り、学習問題Ⅰと学習計画を確認し、6時目と7時目の学習のめあてを確認します。

7時目 学習活動 1

6時目に行ったことを振り返り、学習問題Ⅰと学習計画を確認し、6時目と7時目の学習のめあてを確認します。

スーパーマーケットを見学して分かったことをまとめよう。

②見学でわかったスーパーマーケットのひみつをまとめましょう

くわしく調べたこと

しょう品のくふう

まとめ

6時目の学習活動 2【評価】観察・資料活用の技能

見学グループで各児童の見学シートを基に、くわしく調べたことを中心に本ワークシートの②にまとめを書かせます。

くわしく調べたこと

しせつのくふう

まとめ

6時目の学習活動 3

調べる視点ごとに、くわしく調べたグループから発表させ、更に他の情報を調べた児童から付け加えをさせながら板書に簡条書きでまとめていきます。

その際、事前に予想したことと比べさせ、本当だったと分かった理由や新しく分かったことなど事実を中心に発表させます。

6時目の学習活動 4【評価】知識・理解

調べる視点ごとに簡条書きでまとめた板書、学習活動3での発表内容を基に、個人のワークシートに文章でまとめを書かせます。その際、調べたそれぞれの工夫について、なぜお客さんを集めることになるのかも書くように指示します。これを、7時目につなぐようにします。

7時目の学習活動 2【評価】思考・判断・表現

6時目に、自分の言葉でまとめたそれぞれの調べる視点についての工夫を基に、学習問題Ⅰについてまとめを考えさせ、表現させます。その際、情報を関連付けて、総合的に考えさせるために、以下のような問いかけの流れが考えられます。

①「4つの工夫をまとめると、スーパーマーケットのよさを一言で言えそうですね。どの工夫にもあるよさって何だろう」
《考えられる児童の反応》

- ・お客さんが喜んでくれることを考えている。
- ・お客さんが来てくれることを考えている。

②「お客さんのことを考えているんだね。これは、スーパーマーケットだけかな」
《考えられる児童の反応》

- ・コンビニや専門店も同じだと思う。
- ・コンビニは、いつでも買えるように、専門店は、もっとたくさんのお客さんを集めるようにしてる。
- ・スーパーマーケットのよさは、食べ物が多いいところだよ。

③「お店は、何のためにあるって言えるのかな」

- ・お客さんが生活できるようにするため
- ・自分たちが生きていくため

①から③の教師の各問いかけに対する考えを、ワークシートに赤鉛筆等で付け加えさせたり、線で結ばせたりすると学習活動3に結び付きやすいです。

7時目の学習活動 3【評価】知識・理解

学習問題Ⅰについて、スーパーマーケットに人が集まっている理由について、「お店の工夫」「お客さんの生活」という言葉を使いまとめさせます。

③今日の学習の振り返りをしましょう。

《記入例》

スーパーマーケットは、安くてしんせんな食べ物をたくさんそろえたり、安心して買い物ができるように駐車場や試食コーナーをつくったりして、お客さんの生活のことを考え、喜んでくれるようなお店の工夫をしていました。だから、人がたくさん集まります。

7時目の学習活動 4

振り返りを数名に発表させ、自分の言葉でまとめられたことや調べたことを使って書けたことを称賛します。その後、1時目の地図を使い、「町にある店も同じはずだが、なぜあるのか」と問いかけ、必要としているお客さんがだれかという問いから次時につなげます。

はたらく人とわたしたちの暮らし⑧

学習活動 1

7時目に行ったことを振り返り、学習のめあてを確認します。めあての、「わたしたちのまちのスーパーマーケット」は具体的な店名や商店街名などにすると、児童の切実感が高まります。

①めあて

わたしたちのまちのスーパーマーケットのことを調べよう。

②わたしたちの町の店にかかわる人はどんな思いなのか調べよう。

わたしたちは

()さん

()さん

()さん

学習活動 2

まず、児童たちは、その店や商店街について、どう思っているのかを書かせ、児童との関わりを確認します。

学習活動 3 【評価】関心・意欲・態度

次に、その店や商店街を利用している人に来てもらっていることを伝え、関わりや思いが自分たちとどのように違うのかをよく聞くように指示し、話を聞きます。ゲストティーチャーとして以下のような人が考えられます。

- ・昔から利用しているお年寄り
- ・その店や商店街のよさをよく知っている利用者
- ・町の商工会の人 など

本ワークシートでは、ゲストティーチャーの話を基に調べるようにしていますが、教師が利用者へのインタビュービデオや店のちらし、商店街のパフレットや昔の写真、商工会からの手紙などで調べさせることも考えられます。

③わたしたちの町の店は、見学したスーパーマーケットとどこがちがっているのかよそみましょう。

学習活動 4 【評価】思考・判断・表現

学習問題 I で調べたことやまとめたことと比較させ、違っている点を予想させます。

《児童の記述例》

- ・利用している人が少ないのではないか。
- ・スーパーマーケットはちらしやCMでよく知られているけれど、町の店はあまり知られていないのではないか。
- ・みんなが喜ぶようなしょう品がない。しょう品が少ないのではないか。

④今日の学習の振り返りをしましょう

学習活動 5 【評価】思考・判断・表現

その記述を基に、「町のみんなが生活できるためには、どうすればいいだろうか」と問いかけ、児童の考えを出させます。地域社会の一員として考えさせるために、「自分たちの生活ができればいいのではないか?」「新しいお店を作ってもらえるかな?」など児童の考えを揺さぶり、町の店や商店街のことも調べてみないと分からないという考えへ導き、学習問題 II を設定し、次時につなげます。

はたらく人とわたしたちの暮らし⑨

見学

前時に立てた学習問題Ⅱを基に見学させます。
本ワークシートは、町の店や商店街の活性化を考えることを学習問題Ⅱに設定した場合で作っています。

①めあて

わたしたちの町のお店について調べよう。

②わたしたちの町のお店は、どんなところか聞いてみよう。（わたしたちの町のお店のよいところ・こまっていること）

りようしている人（おきゃくさん）

見学・インタビュー

前時の予想を基に、わたしたちの町のお店のよいところや困っているところをインタビューや観察を通して調べさせます。

《予想される記述》

- ・自動車がなくて、この店が近くて一番便利。
- ・昔からこの店を利用しているので、話しやすい。 など

お店の人

見学・インタビュー

前時の予想を基に、わたしたちの町のお店のよいところや困っているところをインタビューや観察を通して調べさせます。

《予想される記述》

- ・地域のお年寄りのためには、やめられない。
- ・お客さんが少なくなって困っている。 など

③わたしたちの町のお店を見学して分かったこと・考えたこと

くわしく調^{しら}べること

商品(しょうひん)

くわしく調べること

しせつ

くわしく調べること

人を集める

くわしく調べること

はたらいている人

見学・インタビュー 【評価】観察・資料活用の技能

学習問題Ⅰの解決のために見学したスーパーマーケットと比較させるために、4つの調べる視点を基に、インタビューや観察を通して調べさせます。

《予想される記述》

商品	施設	人を集める	働いている人
<ul style="list-style-type: none"> ・品数が少ない。 ・お買い得品はないが、値段はお店の人が変えられる。 ・お店にない物は、注文できる。お客さんの欲しい物を取り寄せてくれる。 ・このお店でしか売っていない商品を準備している。 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・イートインスペースを準備している。 ・手作りの飾りや看板が作ってある。 ・駐車場が小さい。 ・設備を買い足すお金がない。 ・周りのお店が少なくなった。空いているスペースがある。 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ちらしを出している。 ・ちらしは大きなスーパーマーケットのようにカラーや写真が載っているものは、お金がないから出せない。 ・特売日はない。 ・カラオケ大会やゲーム大会などのイベントを開いている。 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんとの会話を大切にしている。 ・お客さんが好きな物を知っている。 ・お客さんの相談にのっている。 ・若い店員さんがいない。 ・お得意さんには、品物を届けている。 など

はたらく人とわたしたちの暮らし⑩

①めあて

学習活動1

わたしたちの町の店を見学して分かったことを基に、学習問題Ⅱについて考えさせます。

わたしたちの町のお店を見学して考えたことをまとめよう。

②わたしたちの町の店は、見学したスーパーマーケットとどこがにいて、どこがちがっていたかまとめてみよう。

にいているところ

ちがっているところ

学習活動2

わたしたちの町の店について調べたことを基に、見学したスーパーマーケットとの類似点や相違点をまとめさせます。

その際、4つの調べる視点から、まとめさせます。

《予想される記述》

似ているところ	違っていているところ
<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんに商品のことが分かってもらえるように、看板やちらしを作っている。 ・お客さんが自動車で来れるように駐車場がある。 ・このお店でしか売っていない商品を準備している。 ・お客さんの欲しい物を売っている。 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の種類や数がわたしたちの町の店は少ない。 ・スーパーマーケットはお買い得品や大安売りがあるけれど、わたしたちの町の店はない。その代わりに、商品の値段は、お店の人が自由に変えられる。 ・わたしたちの町の店は、お客さんが少ないけれど、お年寄りにとってはなくてはならない店になっている。 <p style="text-align: right;">など</p>

③今日の^{がくしゅう}学習の^{がえ}ふり返りをしましょう。

- ・見学をして、学習問題Ⅱを^{もんだい}かいけつするために考えたことを書きましょう。

学習活動3 【評価】思考・判断・表現

学習問題Ⅱ「わたしたちの町のお店に、お客さんがたくさん集まる方法を考えよう。」に沿って、わたしたちの町の店を盛り上げる方法を考えさせます。

その際、町の人の中には、「この店を利用しなければならない人たちがいること」「その人たちは、お年寄りが多く、この店を大切にしていること」「お店の人は、利用してくれるお客さんのために、見学したスーパーマーケットと違うサービスをしていること」など、利用している立場やわたしたちの町のお店を大切にしている人の立場を明らかにして、4つの視点から解決できる点がないかを考えさせます。見学したスーパーマーケットのよさを基にして考えさせます。

振り返るポイントとして、「4つの視点から、もっとよくできそうなところ」「だれ（立場）を大切に考えないといけないのか」などを自分なりに考えさせて記述させます。

はたらく人とわたしたちの暮らし⑪

学習活動 1

前時の学習を振り返り、学習問題Ⅱを確認し、学習のめあてを確認します。

①めあて

わたしたちの町のお店にお客さんがたくさん集まていあんを考えよう。

②わたしたちの町のお店が、どうなってほしいかを考えよう。（こんなお店になったらいいな）

③そのために、どのような^と取り^く組みができるのかを考えてみよう。（どんなことができるかな？）

取り組み（できること）

学習活動 2 【評価】思考・判断・表現

学習問題Ⅱ「わたしたちの町のお店に、お客さんがたくさん集まる方法を考えよう。」に沿って、前時のわたしたちの町の店を盛り上げる方法を考えさせます。

その際、町の人の中には、この店を利用しなければならない人たちがいること。その人たちは、お年寄りが多く、この店を大切にしていること。お店の人は、利用してくれるお客さんのために、見学したスーパーマーケットと違うサービスをしていることなど、利用している立場やわたしたちの町のお店を大切にしている人の立場を明らかにして、4つの視点から解決できる点がないかを考えさせます。見学したスーパーマーケットのよさを基にして考えさせます。

振り返るポイントとして、4つの視点から、もっとよくできそうなところ。そのためにどのような取組ができるか。その取組はだれ（立場）を大切にしているか。などを自分なりに考えさせて記述させます。

取組みめばどんないいことがあるのかな？

学習活動 3

本時の学習を振り返らせ、記述させます。記述させる際に、「学習問題Ⅱについて取組の自信度」「自分の考えの参考にしたこと」など、書くことを示すことで学習内容、学習方法の両面でそれぞれ振り返らせることができます。最後に、これらを発表させたり、自信度を確認したりすることで、よりよい提案ができるように話し合うことを決め、次時につなげます。

③今日の^{がくしゅう}学習の^{かえ}ふり返りをしましょう。

